

からだにいいこと、もっと。

今日からはじめる未病予防

からだ^{Plus}

プラス

2022.7

脂質異常症を改善しよう!



脂質異常症を改善しよう!

脂質異常症はそのままにしておくと、動脈硬化の原因となり心筋梗塞や脳梗塞など、命の危険に関わる病気を引き起こします。

症状がなくても放置せず、肥満の改善、食生活や生活習慣を見直しましょう。

肥満の改善

肥満の影響により血液中のコレステロールや中性脂肪が増加します。

下記のBMIやお腹まわりのチェックで肥満があるか確認してみましょう。

BMIで肥満度チェック!

BMI(体格指数)の計算式

体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

例 身長160cm、69kgの方の場合
 $69 \div 1.6 \div 1.6 = \text{BMI値} 27$ で肥満



BMIが25以上は肥満



年齢(歳)	目標とするBMI(kg/m ²)	例 身長160cmの方の適正体重(kg)
18~49	18.5~24.9	47~64
50~64	20.0~24.9	51~64
65以上	21.5~24.9	55~64

※適正体重=目標BMI × 身長(m) × 身長(m)

お腹まわりをチェック!

内臓脂肪の蓄積はウエスト周囲長で判定します

おへその高さで腰回りを測ります
(1番くびれたところではありません)



男性 85cm 以上
女性 90cm 以上



内臓脂肪型肥満



食事 + 運動 → 減量

食事療法と運動療法をあわせて行うことで減量しやすく、リバウンドを起こしにくくなります。

食事療法

食事療法は肥満の改善、動脈硬化の予防に有効です。

下の表を参考にしてみましょう。

① 1日のエネルギー量を適正な量にする

エネルギー量(kcal)=

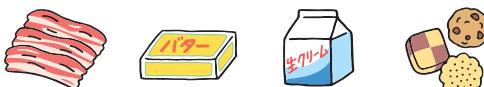
適正体重(kg) × 25~30kcal



※65歳以上では低栄養にも気をつけましょう

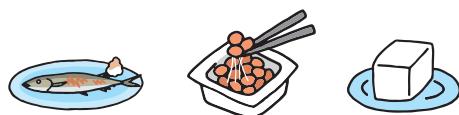
② 飽和脂肪酸はとり過ぎない

(肉の脂や乳製品に多く含まれます)



例 豚ばら肉、バター、生クリーム、クッキーなど

③ 魚・大豆製品の摂取を増やす



例 焼き魚、納豆、豆腐の冷や奴など



例 野菜炒め、海藻サラダ、しめじ、キウイフルーツなど

⑤ 精白された穀類を減らし、未精製穀類や麦などを増やす



例 麦ごはん、雑穀ごはん、全粒粉パン、ライ麦パンなど



の活用など

※高LDLコレステロール血症の場合、コレステロール摂取量は1日200mg未満を目指しましょう



生活習慣

飲酒、喫煙、運動不足も脂質異常症を悪化させる要因となります。制限が必要な場合もありますので、かかりつけ医の指示に従いましょう。

✓ 運動を取り入れる

運動は脂質異常症の改善・動脈硬化の予防に有効です。また、体力の維持やストレス解消にもつながります。

運動の種類

ジョギング、ウォーキング、水泳、サイクリングなどの**有酸素運動**がおすすめです。



運動強度

運動している本人が「楽である」から「ややきつい」と感じる程度の強さで行いましょう。

量や頻度

毎日1日合計**30分以上**(10分×3回でも可)を少なくとも**週3日**は実施しましょう。



✓ 飲酒を控える

1日の目安はアルコール量で**25g以下**です。下記は種類別の目安量です。



ビール1缶
(500mL)



日本酒1合
(180mL)



焼酎0.6合
(100mL)



ウイスキーダブル1杯
(60mL)



ワイングラス2杯
(200mL)

✓ 禁煙に取り組む

喫煙習慣は**動脈硬化**を進行させる危険因子となります。禁煙が難しい場合は、かかりつけ医に相談してみましょう。



とっても簡単 アボカドとトマトのサラダ



ひとり分
あたりの
栄養価

エネルギー
196 kcal

塩分
1.4 g

食物繊維
5.0 g

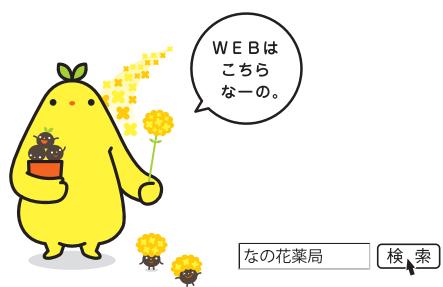
※塩分は
食塩相当量を
あらわしています

材料(2人分)

- アボカド 1個
- トマト 1個
- 玉ねぎ 10g
- ベビーリーフ 20g
- 生ハム 4枚
- レモン汁 小さじ2
- 和風ドレッシング 大さじ2
(ノンオイル)

作り方

- ① アボカドは縦半分にぐるりと切り込みを入れ、種を取り除き、皮をむいて1cm幅に切り、レモン汁をかけておきます。
- ② トマトは半分に切ってヘタを取り、1cm幅に切り、玉ねぎは薄くスライスします。
- ③ 器にベビーリーフを並べ、①のアボカド、トマト、玉ねぎ、生ハムを盛り付け、和風ドレッシングをかけてできあがり。



取り扱い薬局